

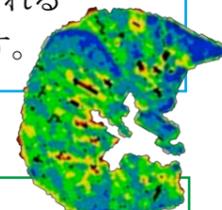
死後画像診断でアプローチした死因究明スキルをアップさせます

札幌医科大学では、医学部 MD-PhD コース前期プログラム学生や大学院生並びに附属病院の初期臨床研修医を対象に、平成 25 年 4 月から「死因究明医専修プログラム」を開始いたします。本プログラムは、死後画像診断のスキルアップに力を注ぐ、全国に先駆けた取り組みです。

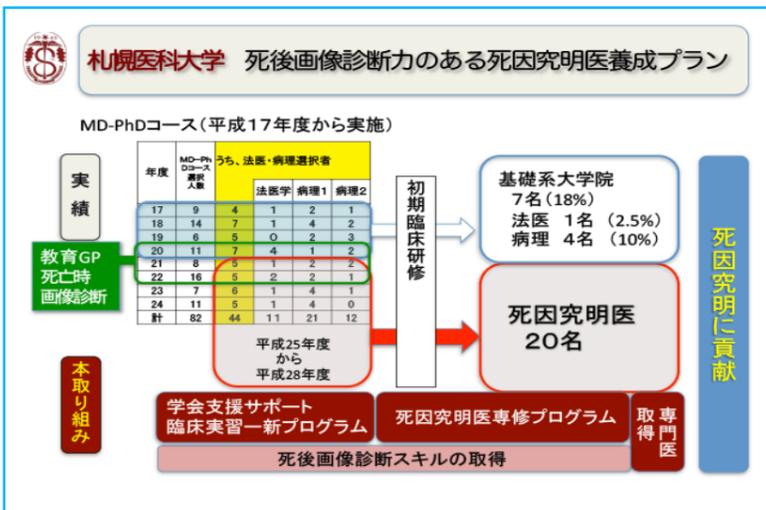
本プランには、医学部生が大学院教育を学べる「MD-PhD コース」と附属病院の初期臨床研修医の皆様を対象にした「初期臨床研修医コース」の 2 コースを用意しております。本プランは、病院死亡、病院外死亡（異状死）のケースに対し、解剖や病理に加え、死後画像診断でアプローチした死因究明できる人材の育成を図る事業であり、法医学講座の解剖室に 2 年前設置しました遺体専用 CT を活用し、撮影した千例を教材とした画像データベースを活用して、専任教員が指導します。

また、この事業は、文部科学省の補助事業「基礎・臨床を両輪とした医学教育改革によるグローバルな医師養成」（平成 24～28 年度）に採択された取り組みであり、平成 25 年度から本格運用し、事業期間中に 20 人の「死因究明医」を養成する計画です。

死因究明医を養成する背景には、平成 24 年 6 月に死因究明 2 法（推進法、調査法）の成立があり、犯罪などによる不審死を見逃さない体制整備が国を挙げて進められる中で、死因を見極める医師のニーズがこれまで以上に高まるものとみられます。



▼ 本プランのイメージ図



※本取組の概要やプログラムの内容を詳しく紹介する専用ホームページを3月中旬に公開しますので、是非、ご覧ください。

◎ホームページ URL

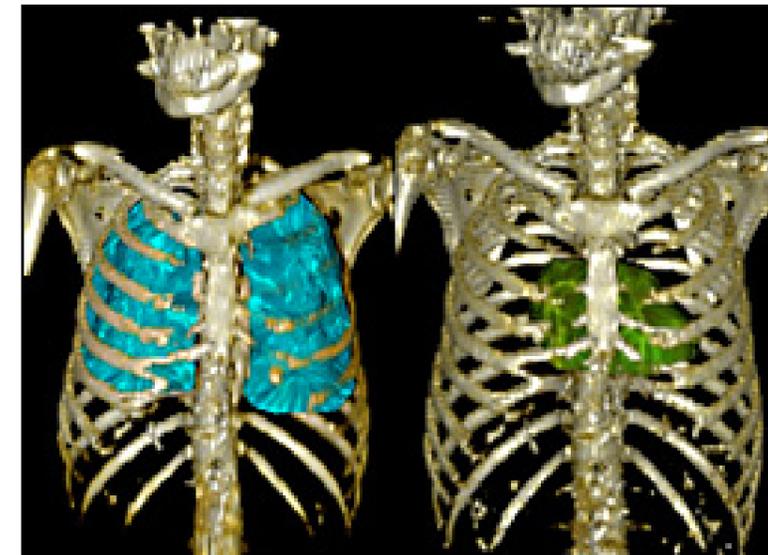
<http://web.sapmed.ac.jp/siinkyumei>



平成 24 年度文部科学省大学改革推進等補助事業
「死後画像診断力のある死因究明医養成プラン」

死因究明先端研究セミナー プログラム

テーマ：死因究明の現状と将来の展望

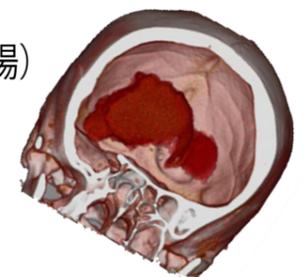


本取組は、死後画像診断のスキルアップを図るとともに、死因究明医を養成するためのプランです。

日時：平成 25 年 3 月 5 日（火）17：30～19：00（17：00 開場）

場所：札幌医科大学教育南棟 1 階 南第 1 講義室

主催：札幌医科大学大学院医学研究科



「死後画像診断力のある死因究明医養成プラン」に関する問い合わせ先
札幌医科大学事務局学務課主査（大学院）電話 011-611-2111（内線 2191・2177）
〒060-8556 札幌市中央区南 1 条西 17 丁目

17:30 開会挨拶

札幌医科大学大学院医学研究科長 黒木 由夫

17:40 特別講演

演題「死因究明の現状と今後」

講師：千葉大学大学院医学研究院法医学教室

教授 岩瀬 博太郎 先生

座長：札幌医科大学医学部法医学講座

教授 松本 博志

18:30

「死後画像診断力のある

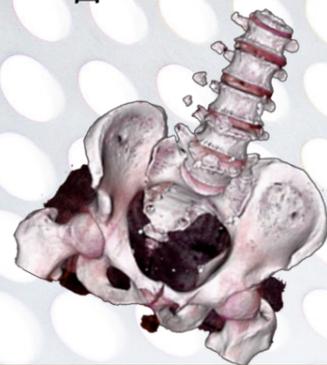
死因究明医養成プランの概要について」

講師：札幌医科大学医学部法医学講座

准教授 渡邊 智

18:50 質疑応答

19:00 閉会



千葉大学大学院医学研究院法医学教室

いわせ ひろたろう
教授 岩瀬 博太郎 先生

<経歴>

平成5年	東京大学医学部医学科卒業 医師免許取得
平成7年	東京大学医学部法医学教室 助手
平成11年	東京大学医学部法医学教室 講師
平成12年6月	東京大学医学部法医学教室 助教授
平成15年4月	千葉大学大学院医学研究院法医学教室 教授



本学医学研究科の大学院生の方は、「医学研究セミナー」として0.2単位を認定しますので、出席カードを学務課主査（大学院）に忘れずに提出してください。